

科目名		授業形態		担当教員名	
総合作業療法学演習 I		講義		嘉納 綾・小田 佳子・石原 真奈美 淡路 大致・岡田 誠暁・山本 翔太	
時間数 (単位数)		授業回数		年次	
90 時間 (3 単位)		45 回		3 年次	
開講時期					
前期					
授業の目的・概要					
臨床実習で必要とされる知識・技能を整理統合し、作業療法の実践で必要とされる基礎を学ぶ。また対象者の評価・統合と解釈及び主要問題点の把握、さらには目標設定し、その後の治療プログラム立案の一連の過程において、これまでの学んだ基礎科目の知識や専門科目の技法をどのように展開し、対象者理解に役立てるのかを学ぶ。					
授業の到達目標					
1. 様々な症例の病態を基礎科目や専門科目の知識を用いて説明できる。 2. 様々な症例において、評価の進め方、主要問題点の導き方、目標設定、治療プログラムの立案に至るまでの過程を説明できる。					
授業計画					
回	内容				
1	はじめに	31	内科系疾患と作業療法実践①		
2	解剖学の知識と作業療法実践①	32	内科系疾患と作業療法実践②		
3	解剖学の知識と作業療法実践②	33	内科系疾患と作業療法実践③		
4	解剖学の知識と作業療法実践③	34	精神疾患と作業療法実践①		
5	解剖学の知識と作業療法実践④	35	精神疾患と作業療法実践②		
6	解剖学の知識と作業療法実践⑤	36	精神疾患と作業療法実践③		
7	解剖学の知識と作業療法実践⑥	37	精神疾患と作業療法実践④		
8	解剖学の知識と作業療法実践⑦	38	精神疾患と作業療法実践⑤		
9	生理学の知識と作業療法実践①	39	臨床実習対策：評価技法①		
10	生理学の知識と作業療法実践②	40	臨床実習対策：評価技法②		
11	生理学の知識と作業療法実践③	41	臨床実習対策：評価技法③		
12	生理学の知識と作業療法実践④	42	臨床実習対策：評価技法④		
13	生理学の知識と作業療法実践⑤	43	臨床実習対策：治療技法①		
14	生理学の知識と作業療法実践⑥	44	臨床実習対策：治療技法②		
15	生理学の知識と作業療法実践⑦	45	まとめ		
16	運動学の知識と作業療法実践①				
17	運動学の知識と作業療法実践②				
18	運動学の知識と作業療法実践③				
19	運動学の知識と作業療法実践④				
20	運動学の知識と作業療法実践⑤				
21	運動学の知識と作業療法実践⑥				
22	運動学の知識と作業療法実践⑦				
23	脳血管障害と作業療法実践①				
24	脳血管障害と作業療法実践②				
25	脳血管障害と作業療法実践③				
26	脳血管障害と作業療法実践④				
27	脳血管障害と作業療法実践⑤				
28	整形外科疾患と作業療法実践①				
29	整形外科疾患と作業療法実践②				
30	整形外科疾患と作業療法実践③				

科目名
総合作業療法学演習 I

成績の評価法と基準		
種別	割合	評価基準・その他備考
定期試験		
レポート		
小テスト	45%	解剖学・生理学・運動学の小テストの結果で評価する
平常点		
その他	55%	実技への取り組みや課題で評価する
自由記載		
教科書		
書名	著者・編集者名	出版社名
なし		
自由記載		
参考文献		
書名	著者・編集者名	出版社名
自由記載		
備考		